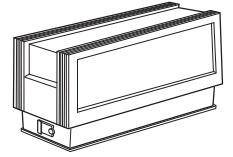


LIXIL 門袖灯 LMJ-3型

取付説明書

お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
特に「安全上のご注意」（1ページ）は、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。




安全上のご注意



必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下図は図記号の一例です。）

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。

  してはいけない内容です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

 実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用
すると、火災、感電のおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに
至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。
- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となること
があります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。



禁止

- 器具に直接日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるランプ短寿命や一時的な明るさ
低下、不点灯の原因となります。

施工説明

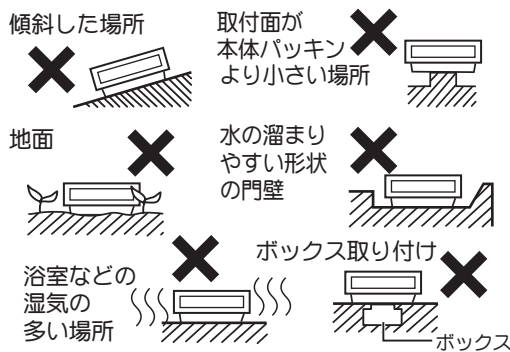
安全上のご注意

必ずお守りください

警告

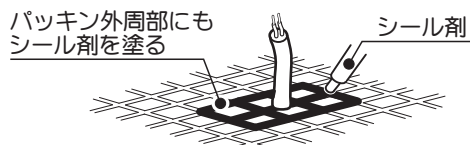
■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



- ◎この器具は防雨型、据置取付専用です。
(防湿型ではありません。)

- 取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。
防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

- ◎シール剤が本体側面の水抜き穴をふさがないようにしてください。
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

- 調光器が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



- ◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む
差込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。



- 接地工事は、電気設備の技術基準に従って
確実に
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意



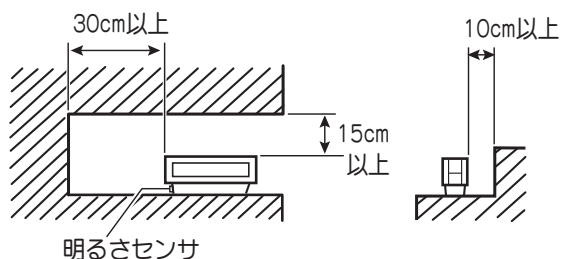
- 温度の高くなるものの近くに取り付けない
ガス機器やその排気筒の近くに取り付け
ないでください。
守らないと火災の原因となることがあります。



- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

- 次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤作動の原因となります。
 - ・昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
 - ・夜間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
 - ・車のヘッドライトや照明の光が明るさセンサカバーに直接当たる場所……点滅することがあります。
- 明るさセンサに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。
- 器具天井から15cm以上、側面から10cm以上、明るさセンサから30cm以上、障害物からはなして取り付けてください。
(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)
- 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時やランプ交換、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切りにしても器具が消灯しないことがあります)



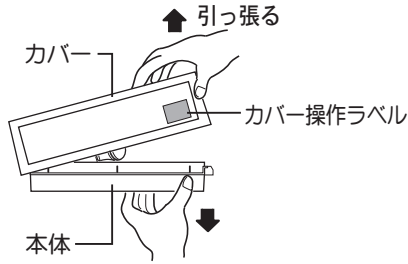
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

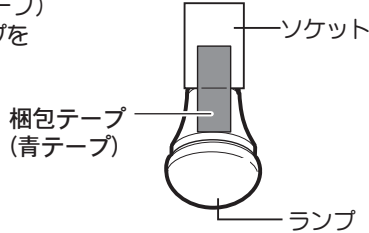
①カバーを外す

- カバー操作ラベル側を引っ張って外してください。



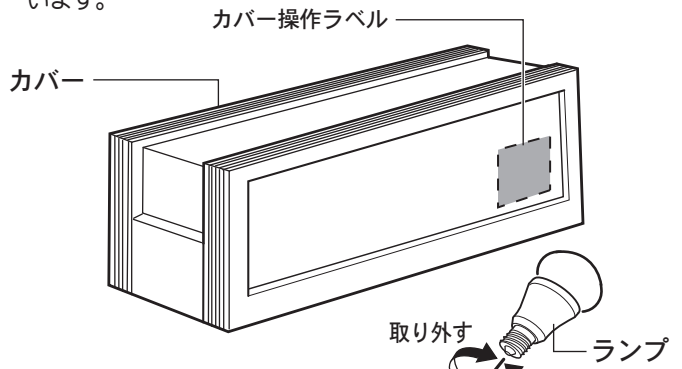
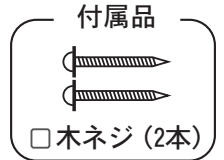
②ランプを外す

- ランプに貼ってある梱包テープ(青テープ)をはがしてランプを外してください。



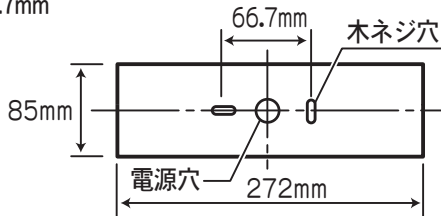
付属品の確認

- 付属の木ネジ(2本)があることを確認してください。
- 本体内面、電源穴付近に貼り付けています。



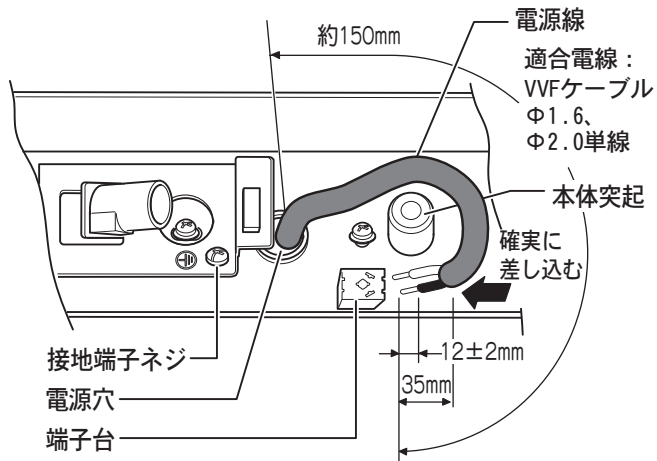
1 本体を取り付ける

- 付属の木ネジ(2本)で取り付けてください。
- 器具取付ピッチ 66.7mm



2 端子台に電源線を接続する

- 電源線は本体突起を迂回して端子台に差し込んでください。接続が不完全な場合火災の原因となることがあります。



- 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行なってください。

電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

電源線の外しかた

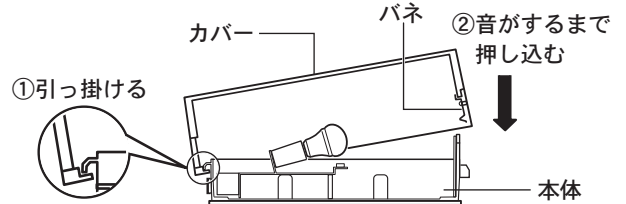
マイナスドライバー等の先端で解除穴を押しながら片方ずつ電源線を引き抜く



3 ランプを取り付ける

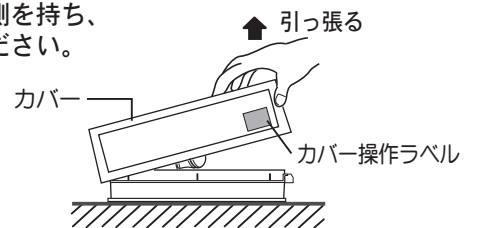
4 カバーを取り付ける

- カバー操作ラベルと反対側を本体に引っ掛け、バネ側を音がするまで押し込んでください。



カバーを外す場合

- カバー操作ラベル側を持ち、上に引っ張ってください。



確認

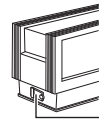
- 明るさセンサ部を暗くして点灯することを確認してください。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 明るさセンサは、周囲の明るさを検知して、照明を自動点滅させます。明るさセンサカバーが汚れますと、明るいうちに点灯するようになります。こまめなお掃除をおすすめします。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。



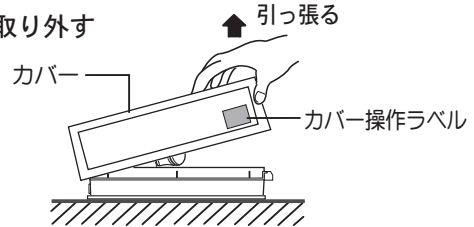
明るさセンサカバー

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。
- ランプの種類は器具に表示しています。白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

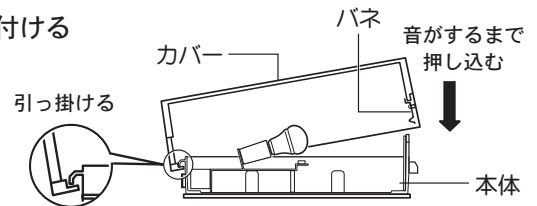
ランプの交換方法

- ①カバーを取り外す
 - ・カバー操作ラベル側を持ち、上に引っ張る。
- ②ランプを交換する
- ③カバーを取り付ける
 - ・カバー操作ラベルと反対側を本体に引っ掛け、バネ側を音がするまで押し込む。

①カバーを取り外す



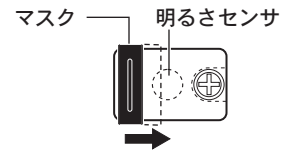
③カバーを取り付ける



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 電源を入れても点灯しない場合(周囲が明るいときは点灯しません)、電源を切り5秒以上たってから再び入れてください。それでも点灯しない場合は、ランプが切れていないか、ランプが正しく取り付けられているか確認してください。
- 電源投入時にランプが一瞬点灯する場合がありますが、異常ではありません。
- 器具が点滅を繰り返す場合
 - 天井、壁面の仕上げなどにより反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを中央よりに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
 - (注) マスクを中央までスライドさせると、明るいうちから点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。



仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	5.8W(センサ待機時1.2W以下)	0.1A	LED電球小形電球タイプ 5.8W (E17)	屋外用

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
	/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
<p>このような症状はありませんか</p>	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。					○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。					○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。	
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがある。						4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

取扱コード

Z513

XXX017560
201401A_1009
201607B_1049